令和２年度

事務事業の点検・評価報告

森町教育委員会

令和2年度　外部点検・評価者

担　当　所　管　課	所　　属	氏　　名
森町教育委員会　学校教育課・幼稚園	学識経験者（元小学校教諭）	長谷川　勝也
森町教育委員会　給食センター	森町学校給食センター運営委員会会長	三上　幸喜
森町教育委員会　社会教育課		
社会教育係	社会教育委員長	甲田　千恵
森町公民館	社会教育副委員長	麻里　明敏
	社会教育委員	岡田　康帆・菊池　徳子・丹崎　真由子・常俊　美子・土橋　史人・渡邊　聡
文化財保護係	文化財調査委員長	佐川　哲彦
	文化財調査副委員長	伊藤　励二
	文化財調査委員	安井　努・岩田　真知・長谷川　勝也・長谷川　清
森町教育委員会　生涯学習課	社会教育委員	佐藤　真喜子・滝本　実保・古川　ゆきみ
森町教育委員会　森町図書館	森町図書館協議会　委員長	堺　惠美子
	森町図書館協議会　副委員長	藤田　勝子
	森町図書館協議会　委員	後木　明生・欠　真理子・石岡　洋一・西村　駿
森町教育委員会　体育課	森町スポーツ推進委員会　委員長	木村　孝
	森町スポーツ推進委員会　委員	一戸　正輝
	森町体育施設運営協議会　委員長	髙松　潤一
	森町体育協会　会長	高山　健太郎

令和2年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《学校教育課・給食センター》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向性	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	教育水準向上対策事業	継続	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	
2	スクールバス運行事業	継続	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	
3	児童・生徒各種競技会参加補助事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
4	経済的な理由を有する児童生徒の就学支援事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
5	特別支援教育の推進事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
6	英語指導助手招致事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
7	学校保健の充実事業	継続	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
8	幼児教育の充実	継続	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
9	学校給食を通した食育の推進事業	継続	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ①

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	1	教育総務費
目	3	事務局費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	786
計	786
補助金等の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

森町立森教育研究所は、教育団体として昭和26年4月に発足した。その後昭和39年頃より学校教育と社会教育が一体となり町ぐるみで町民の意識向上を図る運動が展開され、昭和41年7月に森町長を会長として副会長に議会議長・教育委員長という全町運動が展開され現在の森町教育水準向上対策協議会が発足した。学校教育、社会教育の向上発展を目指し、施設整備、基礎資料の調査、各種研究会、住民に対する広報活動、研究視察、研究実践を目的として教育水準の向上にたゆみない活動を続け成果を挙げている。

②事業主体

森町教育水準向上対策協議会

③事業内容及び対象者等

○　学校教育部
・森町教育研究集会11月20日
・森町読書感想文コンクール表彰式11月26日（公民館）
・研究紀要第55集の発行

○　社会教育部
・ふれあい体験教室　　事業番号　社教－③
・オニウシ公園周回マラソン　　事業番号　体－③

○　総括事務局
・令和3年5月26日総会（書面議決）
・会報「もりの教育」1回発行

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	3,470	3,470	3,170	3,000	786
前年対比	0	0	△ 300	△ 170	△ 2,214

☆指標で表せない効果等

学力向上等推進部、研究部、事業部、幼保小中連携推進部、特別支援学級交流委員会、心を育てる活動班、健康を作る活動班がそれぞれ意見交換及び研究協議を行い活動している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事業名
教育水準向上対策事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

41.7.1

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

学力向上3ヵ年計画により、学校での学習指導体制の確立及び授業改善の推進や、家庭でのよりよい学習習慣や生活習慣の定着に向けた家庭と連携した取組の推進を図っております。

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

概ね良好と思います。

今年度もコロナ禍のため、運営面で難しい面もあると思いますが、継続されることを願います。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ②

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	2・3	小学校費・中学校費
目	1	学校管理費

節	金額(千円) 小学校費	中学校費
10 需用費(消耗品費)	205	786
(燃料費)	1,746	4,101
(修繕料)	1,502	3,170
11 役務費(手数料)	437	1,113
(保険料)	290	602
12 委託料	15,015	28,479
17 備品購入費	20	34,000
26 公課費	123	443
計	92,032	
補助金等の有無	有 ・ (無)	

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

さわら小学校・森中学校及び森小学校、駒ヶ岳小学校、鷲ノ木小学校、砂原中学校の遠距離児童生徒を対象として通学負担の軽減や手段として、町が所有するｽｸｰﾙﾊﾞｽを運行するものです。運行経路が複数路線となるため、児童生徒の負担軽減と円滑安全な通学となるよう運行を民間会社に委託しているものである。

②事業主体

森町教育委員会(運行は民間委託)

③事業内容及び対象者等

対象者：さわら小学校・森中学校及び森小学校・駒ヶ岳小学校・鷲ノ木小学校・砂原中学校の遠距離児童・生徒(平常運行)

○　平常運行　・平常授業日における児童生徒の登下校
　　・指導計画に基づく夏季・冬季休業中の行事に伴う生徒の登下校

○　臨時運行　・学校が行う社会科学習等の郊外学習及び特別活動で町内外の運行
　　・部活動大会出場のための運行
　　・その他教育長が必要と認める行事に関する運行

☆決算額の推移

決算額の状況 年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	52,212	71,230	69,988	56,783	86,050
前年対比	△ 14,181	19,018	△ 1,242	△ 13,205	29,267

☆指標で表せない効果等

児童生徒及び保護者の通学負担の軽減手段として有効に実施されている。学校行事等にも有効に活用され、円滑な学校運営の重要な一役担っている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務事業名：スクールバス運行事業

〔事業の方向性〕：継続

〔予算の方向性〕：継続

事業開始年度：S56

事業完了(予定)年度：

点検・評価にあたって特記する事項等

さわら小学校スクールバス　　保有台数　3台
・27年度　45人乗り　1台購入　15,012,000円
・29年度　45人乗り　1台購入　16,858,994円(国庫補助3,770千円　起債12,000千円　一般財源1,089千円)
・30年度　45人乗り　1台購入　16,896,600円(起債15,100千円　一般財源1,797千円)
森中学校スクールバス　　保有台数　7台
・19年度　47人乗り　1台購入　11,917千円(国庫補助3,040千円　起債6,400千円　一般財源2,477千円)
　　小型バス29人乗り　1台　町より所管換
・20年度　41人乗り　1台購入　16,590,000円(繰越明許処分)
・23年度　29人乗り　2台購入　14,175,000円(地域活性化交付金)
・R2年度　42人乗り　1台購入　30,206,000円

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

学校行事等で使用できることは保護者への経済面でも援助となりますので、今後も続けていただきたいと思います。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ③

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	2・3	小学校費・中学校費
目	2	教育振興費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	
小学校費	28
中学校費	1,585
計	1,613
補助金等の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

各種競技会を通して体力の向上、技能のレベルアップ、豊かでたくましい心身を育てる。また、コンクールなどを通して豊かな情操や感性を高める。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び実績

各種競技大会やコンクールなどの大会参加に係る経費を補助する。

区分	延べ参加人数(引率含む)	大会数	金額(円)
小学校	28	5	27,400
中学校	203	17	1,584,964
合　計	231	22	1,612,364

主な参加大会等
・北海道小学校陸上競技大会
・北海道中学校体育大会等
（バドミントン、バスケットボール）
・各競技等地区大会

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	2,007	3,144	5,526	4,983	1,613
前年対比	△ 391	1,137	2,382	△ 543	△ 3,370

事務名：事業名：児童・生徒各種競技会参加補助事業

☆指標で表せない効果等

中学校の部活動は、生徒の心身の発達に大きく寄与し教育的な効果は大きい。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

部活動に関して教職員の勤務実態等も話題となってきているため、今後も支援向上、改善への検討を望みます。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ④

令和2年度　予算の状況

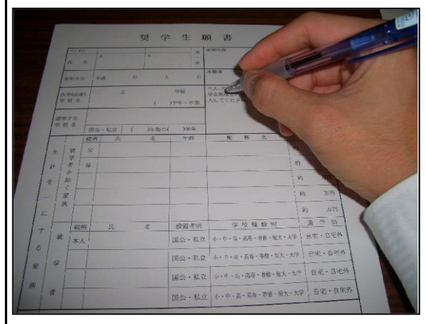
款	10	教育費
項	1・2・3	教育総務費・小学校費・中学校費
目	2	事務局費・教育振興費

節	金額(千円)
18 補助金	1,800
19 扶助費	
小学校費	4,361
中学校費	5,310
計	11,471
補助金等の有無	(有)・無

《有の場合》

名称	要保護児童生徒援助費補助金
金額	83,000円

【事務事業の写真等】



〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

経済的な理由により、就学困難な児童・生徒・学生へ適切な教育が受けられるよう必要な支援を行う。

②事業主体

森町教育委員会・森町教育振興育英会

③事業内容及び対象者等

■ 保護者及び本人が森町民で、身体健康学業優秀で性行善良であり、大学・高等専門学校及び高等学校・専門学校に在学又は進学を希望するもので、経済的な理由により就学困難な方へ奨学金を貸与する。

区　分	貸与上限月額	人数	年間貸与額
公立高等学校	12,000	7	1,116,000
私立高等学校	21,000	14	3,504,000
高等専門学校	12,000	1	144,000
国公立大学・短大・専修学校	21,000	5	1,260,000
私立短大・専修学校	28,000	5	1,680,000
私立大学	29,000	14	4,686,000
合　計		46	12,390,000

■ 経済的な理由により就学困難な児童生徒（要保護・準要保護児童生徒）への就学援助。

区　分	決算額	扶助人数
小学校費	4,360,392	要保護9人　準要保護139人
中学校費	5,309,610	要保護6人　準要保護　78人
合　計	9,670,002	

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	32,946	35,839	32,581	30,445	22,061
前年対比	1,181	2,893	△ 3,258	△ 2,136	△ 8,384

☆指標で表せない効果等

経済的な理由により就学困難な児童生徒の保護者の負担軽減として、有効に活用されている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事業名	〔事業の方向性〕	〔予算の方向性〕	事業開始年度	事業完了(予定)年度
経済的な理由を有する児童生徒の就学支援事業	継続	継続	S39年度	

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

コロナ禍において、経済面での教育の問題が取り上げられる中、十分な支援がなされるよう望みます。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ⑤

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	1・2・3	教育総務費・小学校費・中学校費
目	2	事務局費・教育振興費

節	金額(千円)
1 報酬	9,850
3 職員手当	1,450
10 需用費(消耗品費)	
小学校費	25
中学校費	39
17 備品購入費	
小学校費	288
中学校費	116
19 扶助費	
小学校費	146
中学校費	191
計	12,105
補助金等の有無	(有)・ 無

《有の場合》

名称	特別支援教育就学奨励費補助金
金額	167,000円

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

学校における障がいのある児童生徒に適切な支援を行うためには、個々の児童生徒の障がいの状況や程度に応じた支援が必要であるため、特別支援教育支援員を配置し、特別な教育的支援が必要な児童生徒を直接支援することのできる体制づくりや教材等の整備を図る。また、障がいのある児童生徒が小・中学校の特別支援学級で学ぶ際に、保護者が負担する教育関係経費について、家庭の経済状況等に応じ扶助を行い、保護者の負担軽減を図る。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

■特別支援教育支援員の配置(9人)　11,299,273 円

■教材備品等の整備及び就学奨励費の援助

小学校	・特別支援学級用消耗品	25,962 円
	・特別支援学級用教材備品	287,484 円
	・特別支援教育就学奨励扶助費(10人)	145,290 円
中学校	・特別支援学級用消耗品	27,052 円
	・特別支援学級用教材備品	115,230 円
	・特別支援教育就学奨励扶助費(6人)	190,220 円
	小計	791,238 円
	合計	12,090,511 円

④その他

■就学前児童、在学中の児童生徒の保護者に対する相談機能の強化・充実

■教育支援委員会の開催

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	9,108	9,653	10,053	10,383	12,091
前年対比	1,709	545	400	330	1,708

事務名：事業名：特別支援教育の推進事業

☆指標で表せない効果等

特別支援教育について、学校全体の共通理解のもと、協力体制作りや教師間或は学校間の連携や情報交換の強化に努め、各学校での教育活動を推進している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

H19年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

令和2年度の特別支援学級の設置状況(5月1日現在)は、下記のようになっております。

【小学校】

視覚障害-0人、聴覚障害-0人、知的障害- 12人、肢体不自由-1人、病弱・身体虚弱-0人、言語障害-0人、自閉症・情緒障害-20人　　合計 33人、12学級

【中学校】

視覚障害-0人、聴覚障害-0人、知的障害- 7人、肢体不自由-0人、病弱・身体虚弱-0人、言語障害-0人、自閉症・情緒障害-14人　　合計 21人、4学級

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

概ね良好と思います。

発達障害に関する児童生徒の増加やその指導体制が話題となる中、その支援や体制づくりの努力を継続されることを望みます。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ⑥

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	1	教育総務費
目	3	事務局費

節	金額(千円)
1 報酬	7,463
4 共済費	1,176
8 旅費	238
11 役務費(保険料)	60
18 負担金補助及び交付金	212
計	9,149
補助金等の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

本事業は、JETプログラム参加者に公立小・中学校等への活動の場を提供し、日本における外国語教育の充実を図るとともに、青年交流による地域レベルでの国際交流の発展を図ることを通じて、諸外国との相互理解を増進し、国際化の促進に寄与することを目的に行っている。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

外国青年招致事業により語学指導を行うALTを森町へ招致し、小学校の外国語活動、中学校の英語科の充実のため、ALTを派遣している。また、幼稚園への訪問や、北海道・町が主催するイングリッシュキャンプの講師を行っている。

【事業内容】
・中学校における日本人教師の英語科授業の補助
・小学校における日本人教師の外国語活動の補助や英語に親しむための動機付活動
・英語教材作成の補助
・イングリッシュキャンプ講師　他

【学校等への派遣】
・小学校　609回、中学校　605回、、幼稚園　4回、その他　1回

④決算状況

報　酬	7,462,172 円
共済費	1,041,712 円
旅　費	0 円
役務費	48,240 円
負担金	184,000 円
合　計	8,736,124 円

☆決算額の推移

決　算　額　の　状　況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	8,685	8,969	8,784	9,058	8,737
前年対比	1,257	284	△ 185	274	△ 321

☆指標で表せない効果等

小学校はコミュニケーションの「素地」、中学校は「基礎」、どちらも共通して言語や文化の理解や積極的なコミュニケーション等の育成に資する活動を行っている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務名	事業名
	英語指導助手招致事業

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度
H12年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

〈令和2年度分評価〉

概ね良好と思います。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課	事業番号
		学 － ⑦

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	2・3・4	小学校費・中学校費・幼稚園費
目	1	学校管理費・幼稚園費

節	金額(千円)
1 報酬	
小学校費	600
幼稚園費	60
12 委託料	
小学校費	5,196
中学校費	1,929
幼稚園費	689
18 負担金補助及び交付金	
小学校費	192
中学校費	48
幼稚園費	12
計	8,726
補助金等の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

学校教育の円滑な実施と、その成果の確保に資するため、就学時児童及び幼稚園、小中学校の児童生徒及び教職員の健康診断を実施し、健康の保持増進と疾病の早期発見及び健康に対する意識の向上を図る。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

内　　容	対象等	区分	決算額
内科医・歯科医・薬剤師報酬	全学年・小学校就学前	小学校費	600,000 円
		幼稚園費	45,000 円
内科医・歯科医・薬剤師委託料	全学年・小学校就学前	小学校費	2,645,000 円
		幼稚園費	220,000 円
各種健診委託料（耳鼻科、眼科、心電図、尿、ピロリ菌）	全学年及び一部学年	小学校費	1,111,331 円
		中学校費	978,487 円
		幼稚園費	144,535 円
教職員健康診断	全教職員等	小学校費	1,292,744 円
		中学校費	784,272 円
		幼稚園費	192,186 円
教職員人間ドック	希望する教職員等	小学校費	192,000 円
		中学校費	48,000 円
		幼稚園費	12,000 円
水質検査	さわら小、砂原中、さわら幼稚園	小学校費	130,460 円
		中学校費	130,460 円
		幼稚園費	130,460 円
合　計			8,656,935 円

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	9,437	9,336	9,002	8,699	8,657
前年対比	52	△ 101	△ 334	△ 303	△ 42

☆指標で表せない効果等

学校保健安全法等の定めに基づき実施しているもであり特記事項はなし。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	4	⑤
財政面	1	2	3	4	⑤
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様

事務名	事業名
	学校保健の充実事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

学校保健安全法等の定めに基づき実施しているものであり特記事項はなし。

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

概ね良好と思います。

コロナ禍のこともあり、予算、経済面での更なる検討も必要となると思われます。

児童生徒はもちろんのこと教職員の健康向上に今後も努力されることを望みます。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校教育課（幼稚園）	事業番号
		学 － ⑧

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	4	幼稚園費
目	1	幼稚園費

節	金額(千円)
1 報酬	4,125
2 給料	6,980
3 職員手当	2,111
4 共済費	2,020
7 報償費	44
8 旅費	84
10 需用費	6,770
11 役務費	471
12 委託料	3,005
13 使用料及び賃借料	513
14 工事請負費	35,244
15 原材料費	19
17 備品購入費	1,209
18 負担金補助及び交付金	243
計	62,838
補助金等の有無	(有)・無

《有の場合》

名称	学校施設環境改善交付金
金額	11,525,000円
名称	教育指導費補助金
金額	1,387,000円

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

子どもたちが基礎的な生活習慣や社会性を身につけ、豊かな幼児期を過ごせるよう、家庭や地域、幼稚園、行政が連携して幼児教育の充実を図る。

②事業主体

森町教育委員会、さわら幼稚園、森幼稚園

③事業内容及び対象者等

・さわら幼稚園、森幼稚園での集団生活、運動会、発表会等の各種行事等の実施
・「成長の記録」作り「日曜参観」を通した親と子の交流、高齢者との活動を通した世代間交流の実施
・身近な人や地域の人との温かい交流を通して心身ともに健康でたくましい子どもの育成
・子育て支援としての預かり保育を実施。また、必要に応じて早朝・延長保育の実施（さわら幼稚園）
・どの子にもやさしいユニバーサルデザイン化を生かした園内環境の実施（インクルーシブ教育）
・「食を営む力」の育成に向けた畑の栽培や地域の生産物を食する活動・学校給食の実施

④令和2年度の状況等

（単位:人）

幼稚園名	保育区分	4月10日現在	10月1日現在	3月31日現在
森幼稚園	通常保育	38	38	34
	預かり保育	27	33	30
さわら幼稚園	通常保育	38	42	45
	預かり保育	20	39	43

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	29,025	34,567	47,673	932,839	61,943
前年対比	6,982	5,542	13,106	885,166	△ 870,896

☆指標で表せない効果等

園生活を充実させるために、指導計画は常に反省や評価を行い、幼児の発達の理解と教師の指導の改善という両面から取り組んでいる。
家庭や地域、学校間の連携により幼児がいろいろな体験を重ねることは、子どもの育ちに効果的である。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

一人一人の発達を把握した上で、保護者への支援や個を伸ばす支援（発達障害含む）を行うためには、教師の資質向上や充実した教育が求められている。

事務事業名
幼児教育の充実

〔事業の方向性〕
継続
〔予算の方向性〕
継続
事業開始年度
昭和52年度
事業完了（予定）年度

点検・評価にあたって特記する事項等

平成26年度より「子ども子育て支援新制度」に関する条例化がなされ、平成27年度より子育て中のすべての家庭や地域の様々な子育て支援を充実することが求められるようになった。また、平成30年度からは「新教育要領」が施行となり、質の高い保育について職員の研修の充実を図った。

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

概ね良好と思います。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	学校給食センター	事業番号
		学 － ⑨

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	3	学校給食費

節	金額(千円)
1 報酬	10
2 給料	18,775
3 職員手当	3,944
4 共済費	3,757
10 需用費	79,530
11 役務費	850
12 委託料	21,125
13 使用料及び賃借料	260
17 備品購入費	514
18 負担金補助及び交付金	33
計	128,798
補助金等の有無	有 ・ (無)

《 有の場合 》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

学校給食は、子どもの心身の健全な発達や、食に関する正しい理解を養う上で大きな役割を果たしている。一人ひとりが生涯に渡って、健康で充実した生活を送るためには、子どもの時から食生活の基礎や基本を正しく理解し、食事についての自己管理が出来る習慣を身につけることが重要であることから、学校給食を通した食育の推進を図る。

②事業主体

森町教育委員会　※配送は民間委託

③事業内容及び対象者

事業内容　(1)食に関する正しい知識や望ましい食習慣の育成
　　(2)学校給食の管理及び充実

対 象 者　小学校6校、中学校2校、幼稚園2園の園児及び児童生徒

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	128,965	124,994	130,204	131,540	128,252
前年対比	△ 3,534	△ 3,971	5,210	1,336	△ 3,288

☆指標で表せない効果等

地場産物を活用することにより、地域の自然や食文化等について理解を深め、自然の恵みや生産者へ感謝する心を育む。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

指標で表せない効果等と同様。

事務名	事業名
	学校給食を通した食育の推進事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

栄養教諭の配置による食に関する指導の実施
(1)給食時間を活用した食に関する指導
(2)学級担任と連携した集団的な食に関する指導
(3)学級活動や総合的な学習の時間等を活用した食育授業の実施

安全・安心な食材の購入
(1)生鮮野菜は可能な限り地元産品を使用
(2)米は地元産及び道内産を使用

事業開始年度
S46
事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・食習慣の育成及び学校給食の管理及び充実については適正に行われており、良好である。
・栄養教諭による食に関する指導は大変効果的である。
・給食の安定供給のために、調理機器の更新を計画的に実施していただきたい。

令和2年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《社会教育課》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	家庭教育学級事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
2	成人式式典事業	継続	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	代替　記念写真撮影会場提供事業
3	教対協社会教育部心を育てる活動班事業（ふれあい体験教室）	継続	3.0	4.0	3.0	3.0	4.0	3.0	4.0	4.0	3.0	3.0	4.0	4.0	
4	森町文化協会補助事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
5	社会教育関係教材冊子配付事業	継続	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	新規
6	鷲ノ木遺跡見学会	継続	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	
7	遺跡発掘調査事務所展示室公開	継続	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	
8	文化財講座	継続	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	
9	国際交流のつどい事業	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染拡大により開催「中止」を決定。評価なし。
10	もりっこまつり事業	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
11	芸術鑑賞事業	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
12	もりの寺子屋事業	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
13	イングリッシュキャンプ	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
14	社会教育講座	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
15	静岡県森町交流事業	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
16	日本冷凍食品事業発祥100周年記念事業	延期	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ①

令和2年度　予算の状況		
款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	250
計	250
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《 有 の 場 合 》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔 事 務 事 業 の 概 要 〕

①目的及び効果

家庭の教育機能の充実を図るため様々な学習や文化・スポーツ活動を通じて、家庭や地域の教育力を高め、生涯学習の実践者としての資質向上を図る。

②事業主体

各地区家庭教育学級

③事業内容及び対象者等

○対象　駒ヶ岳、尾白内、鷲ノ木、濁川、さわら小学校　全5校

○内容　講演、料理教室、創作活動、軽スポーツレク、視察研修等

○開設状況

学 級 名	駒ヶ岳	尾白内	鷲ノ木	濁川	さわら	計
開 講 数				2		2
参加人員				72		72

新型コロナウイルス感染拡大に伴う「緊急事態宣言」の発令と共に「臨時休業要請」を受け、感染防止対策を含む学校運営業務等を優先することとし、家庭教育学級の休止又は事業計画の一部休止が全校区となりました。

☆決算額の推移

決　算　額　の　状　況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	250	200	200	200	5
前年対比	△ 50	△ 50	0	0	△ 195

☆指標で表せない効果等

特記なし

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

特記なし

事業名
家庭教育学級事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点 検 ・ 評 価 に あ た っ て 特 記 す る 事 項 等

・対象校との早期協議により、「辞退申出」の柔軟な対応を可能とし教育現場の負担軽減を図りました。

事業開始年度
事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ②

事務名	事業名
記念写真撮影会場提供事業	成人式式典事業（代替）

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
10 需用費(印刷製本費)	121
11 役務費(通信運搬費)	32
計	153
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

記念写真撮影会場提供事業

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

「成人の日」という最も意義深い日を機に大人になった事を自覚し、自らを高め仲間づくりとまちづくりを志す青年たちの前途を祝福・激励する。

（代替）　一生に一度の記念行事であることを念頭に、家族又は友人間の記念写真撮影の場を提供する。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

○期　日　令和3年1月10日（日）午前10時～午後3時
○場　所　森町公民館　2階　講堂
○内　容　「成人式式典」の代替として記念写真撮影会場を提供する
○対象者　平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの新成人 131名とその家族
○実　績　延べ来場者数 93名（新成人来場者 44名、家族 49名）
○記念品　所在を把握した対象者（町内・外及び出席・欠席を問わない）に郵送する

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	132	120	102	103	246
前年対比	31	△ 12	△ 18	1	143

☆指標で表せない効果等

・記念品（集合写真）変更を決定し、記念品製作を補正対応することにより、来町自粛を決した新成人への贈呈が可能になりました。

☆　事業評価（自己評価）

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

・来場された新成人及びその家族から「ありがとうございました。」と感謝の声をいただき、代替事業に達成感を得ることができました。

・来町自粛を決した新成人から「友人に会う事ができず残念だが、記念品を楽しみにしています。」との声が多く寄せられました。

〔事業の方向性〕

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・新型コロナウイルス感染拡大に伴い規模縮小や開催延期及び感染リスクを協議し、当事業における近隣自治体間の情報共有が図られました。
・記念品「フォトアルバム動画DVD」製作には、各学校及び中学3年時担任教諭及び新成人対象者から画像提供の協力を得ることができました。
・撮影会場には、式典会場を設営するとともに「出生からの主なできごと年表」や「背景画」を掲示・装飾し、家族や友人と自由に撮影し交流できる場の提供を行うとともに、感染防止対策の徹底が図られました。

事業開始年度

事業完了（予定）年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・「玄関設置の看板前で写真を撮ってきた。」と話すお母さんがいました。小さなことでも記念になり思い出として残っていきます。
・新型コロナウイルス感染防止のために式典を中止した決断は、適切だったと思います。
・感染防止対策を講じた上で記念写真撮影会場を設営し提供したことは、その来場者の多さから良案だったと思います。
・来場者の多さから、新成人の郷土愛の深さが感じられた。
・記念品を変更し送付できたことが良かった。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号

社教 － ③

事業名 事務名

教対協社会教育部心を育てる活動班
事業（ふれあい体験教室）

令和2年度　予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	0
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

散策：古写真の場所に立ってみよう

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

学校生活から離れ、異学校・異学年異世代間との交流を通じて、自己表現能力の向上と集団行動をする上での基礎を身につける。

②事業主体

森町教育水準向上対策協議会（社会教育部　心を育てる活動班）

③事業内容及び対象者等

○対象　町内小学校3年生～6年生

○内容　異年齢による交流体験や歴史探訪、伝統行事や四季折々の自然体験活動を通じて、積極性と協調性を培いながら集団行動に溶け込める環境づくりに取り組んでいる。

○実施時期　9月～11月（全3回実施）

○登録児童数　12名
延べ参加児童数　34名（・・・他協力員38名、高校生ボランティア4名）

月日	内容	児童数	協力者数	ボランティア数
9月13日	**※悪天候のため延期**	－	－	－
9月27日	散策　シーグラス＆流木探し	10 名	7 名	－
10月25日	工作　光る表札をつくろう	12 名	8 名	2 名
11月3日	散策　古写真の場所に立ってみよう	12 名	7 名	2 名
随時	会議、打合せ	－	16 名	－

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

☆指標で表せない効果等

・何事にも積極的に参加し、体験を通した交流を楽しむ意欲が高まっている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・海岸で拾ったシーグラスとLED電飾の光る表札を公民館ロビーに展示し、親子や来館者が観賞できる場の提供も行われました。

・地域の発展を知る機会になり、参加児童の声に地域住民も耳を傾け会話を楽しんでくれました。

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

点検・評価にあたって特記する事項等

・近隣市町の新型コロナウイルス感染状況に注視し、募集及び開催時期を設定すると共に対象学年の縮小を余儀なく実施。
・事業開催時の点呼及び事故・ケガ防止対策を協議し、事故やケガのない事業運営ができた。
・さわら小児童が前年度から継続参加しており、事業を通して学校区を超えた児童間交流が図られた。

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・ボランティアの参加もあり、リーダー育成に繋がる事業です。見直しを重ね、より楽しい内容を期待しています。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ④

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	720
計	720
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

陶芸展示会

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

森町の文化関係団体相互の連携を図り、郷土文化の向上・発展を期することを目的とする。

②事業主体

森町文化協会
R2年度加盟団体数　38団体

③事業内容及び対象者等

●森町文化祭【中止】
●森町民俳句大会【中止】
●道民芸術祭渡島管内祭【中止】
●手芸教室～布マスクづくり～
　開催：令和2年4月14日　　参加者数　　40名
●陶芸展示会
　開催：令和2年11月3日～22日　　参加団体数　3団体

新型コロナウイルス感染拡大に伴う「緊急事態宣言」の発令と共に、社会教育施設の「臨時休業及び施設ガイドラインに沿った感染防止対策の喚起」を受け、運営者並びに来場者の感染防止を優先し不特定多数の来場者が見込まれる主催事業の開催中止を決定しております。

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	720	720	720	720	0
前年対比	0	0	0	0	△ 720

☆指標で表せない効果等

・コロナ禍における発表の場を企画・運営することにより団体間の情報交流が行われ、文化・芸術に対する意識が高揚した。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・協力体制の継続により、コロナ禍における情報共有や活動の自粛、新規事業開催など円滑な企画・運営が実施されました。

事務事業名
森町文化協会補助事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

不特定多数の来場者が訪れる当協会事業については、近隣市町と情報共有を図るとともに感染防止対策の検討・協議が行われ「中止」が決定されておりますが、今検討・協議を機に、単位団体による陶芸展示会が新たに企画・運営されております。

事業開始年度
H17年度
事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・コロナ禍にあって文化祭が中止となったが、陶芸展示の企画・運営が大変良い試みでした。
・小さな活動でしたが、文化・芸術活動の灯をともし続けることにつながる企画・運営でした。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑤

事務名	事業名
	社会教育関係教材冊子配付事業

令和2年度　予算の状況

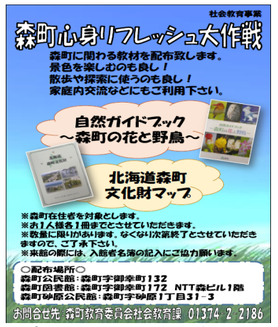
款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	0
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】



「森町心身リフレッシュ大作戦」広報チラシ

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

自然散策や歴史探索に触れる機会を提供し、見識を深めるとともに健康維持と家庭内交流の促進を図ることを目的とする。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

○対象者　森町在住者

○内　容　学習・散策・趣味を通した健康維持と家庭内交流の機会を提供できるよう、「自然ガイドブック～森町の花と野鳥～」と「北海道森町文化財マップ」を配布する。

○配付開始　令和2年7月1日から

○配付実績　86件

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	R2				
決算額	－				
前年対比	－				

☆指標で表せない効果等

特記なし

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・コロナ禍における学習・軽運動・交流を促す情報発信ができたものと捉える。

〔事業の方向性〕
継続
〔予算の方向性〕
継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・散策と家庭内交流に視点を向けた新規事業の企画・運営に際し、各種講座で好評を得た教材を選定したことにより世代や性別を問わずに好評が得られた。

事業開始年度
R2年度
事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・先人の優れた文化財の有効活用、今後も積極的に推進してほしい事業ですね。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑥

事務事業名
鷲ノ木遺跡見学会

令和2年度　予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	0
国道補助金の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

見学会状況

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

鷲ノ木遺跡を公開し環状列石と発掘事務所展示室を合わせて見学することにより、遺跡の内容や保存整備への理解を深めてもらうことを目的とする。遺跡や出土品を実際に見て理解が深まることにより、保存整備に対する重要性を共有し、実施の機運を高める。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・町内一般対象
・日時　①9月19日(土)　②9月20日(日)　③9月27日(土)
　各日とも9時・11時・13時・15時から開始
・定員　各回3組(1組は1～5名)まで
・場所　鷲ノ木遺跡
・内容　鷲ノ木遺跡を職員の解説を伴い案内する。
・参加者数　①9月19日　9時　3組3人　13時　1組1人
　②9月20日　11時　2組5人
　③9月27日　9時　3組7人　　総数　16人

※　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、対象を町内一般、場所を鷲ノ木遺跡に限定。

点検・評価にあたって特記する事項等

・昨年度参加者数:①8/3　28人　②8/25　24人　③9/21　25人　④10/5　25人　総数　102人(町内 32人/町外 70人)

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

☆指標で表せない効果等

・参加者は歴史や文化への関心が高く、見学会の内容は概ね好評。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・見学場所や日数を限定したが、一定の参加者によるニーズに対応できた。

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

H16年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

〈令和2年度分評価〉

・鷲ノ木遺跡の公開により発掘現場で環状列石を見学し、発掘調査事務所展示室で遺跡や出土品を実際に見て両方の内容や保存整理について理解が深まる事になれば、縄文遺跡に対する見学参加者は増加すると思う。特に高校生年代に指導が必要と思う。
・参加者の中で町外の方々が多いので、今後も町民はもちろんのこと町外のお知らせ(案内・広告)等を通じて募集を継続してください。
・新型コロナウイルス感染防止のため、広域移動自粛などがある中での事業や行事でしたから、参加人数が減少したことはやむをえないと思いました。
・諸事情の中でも計画し実施していただきたいと思いました。
・説明は大変でしょうが、解説や説明もよかったので、さらに継続していただきたいと思います。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑦

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	4	文化財振興費

節	金額(千円)
10 需用費	384
13 使用料及び賃借料	19
計	403
国道補助金の有無	有 ・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

常設展示見学状況

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

町内の縄文遺跡出土品等を一般公開し、町の歴史や文化にふれ、理解を深める場となることを目的とする。特に現地が未整備であり、非公開である国指定史跡鷲ノ木遺跡についての情報を提供しており、展示を通じて郷土の新たな魅力の発見、まちづくりや郷土学習の機会に活かしてもらう。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・町内外一般対象
・日時　平日　9時～16時開館
・場所　森町遺跡発掘調査事務所展示室
・内容　展示室開館とそれに伴う準備作業、来館者の案内を行う。
・見学者数　800人
※　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月18日(土)～5月31日(日)まで臨時休館、施設の利用制限を設け6月1日(月)より通常開館、見学機会を増やすため8月は土日祝日を臨時開館とした。

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	312	314	334	288	330
前年対比	76	2	20	△ 46	42

☆指標で表せない効果等

・8月の見学者数(446人)は全体の6割になる。8～9月は函館市教育委員会・渡島総合振興局主催(協力:森町教育委員会ほか)のスタンプラリーを開催。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

・昨年に比べ利用者数は増加した。
・施設の維持管理や収蔵資料の保存状態等を確認しながら公開に取り組む必要がある。
・状況に応じた展示形態や情報提供の在り方を検討していく。

事務事業名
遺跡発掘調査事務所展示室公開

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・昨年度見学者数:660人

事業開始年度
H20年度
事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

〈令和2年度分評価〉

・町内の縄文遺跡出土品は現地が未整備だったり非公開の国指定史跡鷲ノ木遺跡のため、一般に公開されていない資料が多いため、郷土の新しい魅力の発見、郷土学習の場として出土品が展示され役立っている。
・特に近年町内外の児童、生徒も理解できる展示内容を心掛けている事から学校単位での見学申込もあるそうです。
・コロナ禍の中でなかなか見学者増を見込めないと思いますが、継続して見学機会を増やすよう頑張ってください。
・新型コロナウイルス感染拡大を防止のための休館などありましたが妥当であったと思います。広く住民の方々にみてもらう機会を多くしてはと思いました。
・開館可能な時期に調査事務所の展示物でテーマを決めて一般向けの解説、説明会を開催してもよいのではないかと考えます。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	社会教育課	事業番号
		社教 － ⑧

令和2年度　予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	0
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

講座状況

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

森町の文化財とその保護の取組み等を様々な視点から紹介する。参加者が町の歴史や文化について改めて知ることで、文化財の価値や町の魅力を再発見し、理解を深める。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・町内一般対象
・日時　令和3年 2月17日(水) ・ 2月24日(水)
　各日とも10:00～11:00
・定員　15名
・場所　森町公民館　大会議室
・内容　文化財と町の魅力をテーマに資料等を利用し、わかりやすく解説する。
　第1回(2/17)　茅部栗と森町の歴史
　第2回(2/24)　冷凍機械
・参加者数　第1回7人　第2回9人　総数16人

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H30	R1	R2		
決算額	－	－	－		
前年対比	－	－	－		

事務名	事業名
	文化財講座

☆指標で表せない効果等

・参加者に講座内容を資料として配布した。
・質疑応答は実施せず、アンケート作成のみとしたところ、全参加者から活発な意見が見られた。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・講座の継続や様々な講座テーマの要望があり、継続して内容のわかりやすさと充実に努めていきたい。

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・昨年度参加者数:第1回「世界遺産を知ろう」 11人　第2回「森町の郷土資料」 9人　第3回「森町の地名を知ろう」 10人　総数 30人

事業開始年度

H30年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・町民に配布する広報の写真等で桟橋等の写真を載せていますが、今後もいろいろな機会で町民へ紹介していただきたいと願います。(公民館での講座内容も含めてPRしていってください。)
・今年度の実施、その内容はとてもよかったと考えています。資料の提示や解説もよかったと思います。
・今後も文化財や歴史についての講座の実施をしていただきたいです。
・合併後の森町についても、おいおいとりあげていただければと思います。

令和2年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《森町公民館》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	家庭学習支援事業	継続	4.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	新規
2	公民館講座　Ⅰ （オニウシ学園、女性学級、母親学級）	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	新型コロナウイルス感染拡大により開催「中止」を決定。評価なし。
3	公民館講座　Ⅱ （子ども学級、成人講座）	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	森町公民館	事業番号
		公 － ①

令和2年度　予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	0
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

「学びのインフォメーション」広報チラシ

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

コロナ禍における冬季休業中の学習や運動・趣味に対する意欲の向上を図り、併せて家庭内交流の促進を図ることができるよう、情報提供による家庭学習の支援を目的とする。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

○事業内容

森町史跡や北海道・北東北の縄文遺跡群、環境学習特設サイトのほか一般社団法人日本冷凍食品協会等のホームページで紹介される「学習・運動・自由研究・趣味」に関する情報を家庭内で閲覧できるよう、各サイトQRコードを貼付した情報提供紙「学びのインフォメーション」を発行し配布する。

○提供開始

令和2年12月24日

○対象者

町内小学校、中学校の全校生徒（延980名）及びその保護者

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	R2				
決算額	－				
前年対比	－				

☆指標で表せない効果等

R元年度事業後アンケートを活用した情報選定を実施したことにより、ニーズを捉えた家庭学習支援が図られたものと捉える。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

・情報分野を区分し、身近な野生動物の生態や冷凍食品アレンジレシピなど学習から離れた情報配信を盛り込むことにより、ステイホーム中の不安な生活環境に、「家庭内交流の機会」を提供することの重要性を感じました。

事務事業名
家庭学習支援事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・コロナ禍における不要不急の外出自粛によるステイホームを念頭に、情報発信による「新たな気づきと意欲の向上」について協議を行い、多種多様な情報を発信することができました。

事業開始年度

R2年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・コロナ禍における冬休み、子ども達の学習意欲の喚起・持続に大いに寄与できた事業だと思います。

・ニーズが高まることを期待する。

令和2年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《生涯学習課》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	子どものひろば	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
2	書き初め席書大会	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
3	実年大学	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
4	夏休み子ども工作展	継続	3.0	3.0	4.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
5	どろんこ塾	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	新型コロナウイルス感染拡大防止対策による開催「中止」を決定。評価なし。
6	子ども体験フェスティバル	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
7	モデルロケット教室	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
8	青森県外ヶ浜町交流事業	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
9	あったかさわらパークゴルフ大会	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
10	ふれあい運動会	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上
11	あったかさわら道南パークゴルフ大会	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー①

令和2年度　予算の状況

	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

節	金額(千円)
7 報償費	35
10 需用費(消耗品費)	14
計	49
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

工作の様子

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

読み聞かせを通して本と触れ合う機会を提供し、興味を持ってもらう。また、他学年の子どもとの交流を通じて協調性や思考力を養うことを目的とする。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

さわら幼稚園及びさわら小学校にチラシを配布して周知し、自由参加としている。
毎回講師が選んだ本2～3冊の読み聞かせの外、カード遊びや簡単な工作を行っている。

・対象者　:砂原地区在住の幼稚園児及び小学生
・参加人数:延べ24名
・事業期間:9月～12月　計4回

月日	事業内容	人数	月日	事業内容	人数
5月	新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止		10月 3日	英語単語カード遊び、紙ひこうき作り	6
6月			11月28日	標識カード遊び、丸シールアート作り	4
7月			12月19日	英語単語カード遊び、門松作り	1
9月12日	英語単語カード遊び、スクラッチアート	13			

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	32	39	42	42	28
前年対比	△ 10	7	3	0	△ 14

☆指標で表せない効果等

本離れが進む中、本とふれあう機会をつくり、絵本や紙芝居の読み聞かせをすることによって子どもたちの本への関心が高まる。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

自由参加のため参加人数の把握が難しい。

点検・評価にあたって特記する事項等

事務事業名	子どものひろば
〔事業の方向性〕	継続
〔予算の方向性〕	継続
事業開始年度	H11年度
事業完了(予定)年度	

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・子どもだけでも参加しやすい事業かと思います。創造性を高める物作り等は継続が妥当。
・コロナ禍にもかかわらず工夫して下さいました。読み聞かせは良いかと思います。
・本を読む機会を作ることはとても素晴らしいと思います。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー②

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	2	公民館費

節	金額(千円)
7 報償費	102
10 需用費(消耗品費)	31
計	133
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

大会受賞者

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

町内に住む小中学生を対象に、「書き初め」を通して日本の伝統文化に触れてもらうと共に学習と交流の場を提供することを目的とする。事業の運営や審査については有識者等の協力を得ている。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者　　:町内の小中学生
・申込者数　:37名　・参加者数:36名
・参加校　　:小学校…森、尾白内、鷲ノ木、駒ヶ岳、さわら　計5校
　　中学校…森　計1校
・後援団体　:森町文化協会
・事業実施日:令和3年1月13日(水)　審査会:令和3年1月14日(木)
・表彰式　　:令和3年1月21日(木)
・作品展示　:砂原公民館1/18～20、森町公民館1/26～28

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	78	69	63	74	59
前年対比	5	△ 9	△ 6	11	△ 15

☆指標で表せない効果等

子供達が経験する機会が少ない「書き初め」に挑戦できる場であり、日本の伝統文化に触れるよい機会となった。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

新型コロナウイルス感染症予防対策として会場を砂原公民館と森町公民館の2会場とした。

事務業名名：書き初め席書大会

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度：H17年度

事業完了(予定)年度：

点検・評価にあたって特記する事項等

・平成30年度より社会教育課から生涯学習課へ事務移管されました。
・審査員は書道経験者、森町文化協会長、森町校長会長の3名としました。
・コンピュータの普及により字を書くことや書道に触れる機会が少なく、参加者数が減少・固定化している。また、講師となる人材が不足していることから事業実施について検討が必要。

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>
・毎年楽しみにしている子もいるようで、自分の力を発揮できる良い事業だと思います。
・参加者を町の無線等で募るのはどうでしょうか。
・日本の伝統文化を伝えることで子どもたちの可能性も広がり良いと思います。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー③

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	70
10 需用費(消耗品費)	55
計	125
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

文化財講話

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

健康づくり、生きがいづくりの支援として多種多様な学習の場を提供し、グループ活動を通じて他者との交流を図りながらいくつになっても学ぶことの楽しさや必要性を伝えることを目的とする。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者　:砂原地区在住の高齢者
・今年度登録者数:30名
・事業期間:9月～2月　計6回

月日	事業内容	人数	月日	事業内容	人数
4月	新型コロナウイルス感染症予防対策のため中止		10月13日	工作教室2	20
5月			11月18日	体操教室1	16
6月			12月9日	体操教室2	14
7月			1月26日	文化財講話	10
8月			2月10日	1年を振り返る	16
9月30日	工作教室1	18			

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	121	84	103	98	72
前年対比	8	△ 37	19	△ 5	△ 26

☆指標で表せない効果等

毎回参加者が熱心に取り組む姿勢が見られた。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

参加者の意見を取り入れながら事業内容の充実を図り今後につなげていきたい。

事務事業名
実年大学

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

事業開始年度
S56年度
事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・楽しみが増えることは大事なことだと思います。
・笑顔と健康づくり。素敵です。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	生涯学習課	事業番号
		生ー④

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	1	社会教育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	43
10 需用費(消耗品費)	4
計	47
国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

表彰式(各部門最優秀者)

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

子供達に手作りの楽しさと意義を理解させるとともに創意工夫の精神を養い健全な育成を図る。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

材料は身の回りにあるもの、不要になった日用品、自然のもの(プラモデル類は除く)とし、日常生活、学習、遊び(趣味等)に関するものの製作とする。

・対象者　:町内の小学生
・申込者数:94名
・参加校　:森、尾白内、鷲ノ木、さわら　計4校
・部門　　:低学年の部(1・2年生)、中学年の部(3・4年生)、高学年の部(5・6年生)
・賞　　:部門ごとに最優秀賞1名、優秀賞1名、佳作5名
・審査会　:令和2年8月28日(金)
・展示期間:令和2年9月1日～9月6日
・表彰式　:令和2年9月8日(火)

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	43	43	36	38	46
前年対比	3	0	△ 7	2	8

☆指標で表せない効果等

自分でアイディアを出し、物を作るという楽しさを知ってもらう。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

例年より夏休み期間が短かったが、多数の出品があり、参加意欲は高かったように思う。今後も子供たちが進んで参加できる場を提供していきたい。

事業名
夏休み子ども工作展

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

・平成30年度より社会教育課から生涯学習課へ事務移管されました。
・審査員は教育委員、社会教育委員長、森小学校長、さわら小学校長、社会教育課長の5名としました。

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・想像力や発想力を豊かにする事業だと思います。
・子どもたちの創意工夫の精神は可能性無限だと作品を見ていつも感じます。

令和2年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《図書館》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	図書館資料の整備事業	継続	3.0	4.0	3.0	4.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
2	移動図書配本事業	継続	4.0	3.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
3	子ども読書の日事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	4.0	4.0	3.0	4.0	3.0	4.0	
4	ブックスタート事業	継続	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
5	図書館まつり事業	継続													新型コロナウイルス感染拡大のため中止
6	出張おはなし会事業	継続													同上

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

節	金額(千円)
10 需用費(消耗品費)	655
17 備品購入費	3,696
計	4,351
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

良質な図書資料、書籍(図書、雑誌、新聞、郷土資料等)を購入、町民に広く貸出しすることにより、社会教育、家庭教育における学習機会の充実を図ります。
このことにより、心豊かな情操を養い、学び、うるおいのあるまちづくりに寄与することを目的とします。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

一般向け図書・資料、児童向け図書・資料及び地域資料など各種資料の選定、購入及び収集並びに寄贈図書の受入をし利用者に提供しています。対象は乳幼児から高齢者までとなっています。
利用者のリクエストに応じるために、北海道立図書館をはじめ他の図書館との図書の相互貸借を行なっています。
また、森町ホームページの「図書館」に図書情報を掲載、毎月広報もりまちに「図書館の本だな」「夜間図書館開館日」「絵本よみきかせ会開催日」等のお知らせを行うとともに、毎月「図書館だより」の発行、「子どもの読書週間」(4月23日～5月12日)「秋の読書週間」(10月27日～11月9日)における図書館からのお知らせの発行、幼稚園、保育所(園)、小学校各児童を対象とした「図書館だより」の配布など、図書に関する情報発信も行っています。

④令和2年度の図書資料購入状況

令和2年度決算額
・図書購入費　3,696千円　(2,178冊　うち児童書　690冊)
・雑誌購入費　　440千円　(40誌、道新縮刷版各月刊)
・新聞購入費　　199千円　(5紙、道新・朝夕刊、読売朝刊、毎日朝刊、朝日朝刊、函新)

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	4,269	4,252	4,266	4,327	4,335
前年対比	61	△ 17	14	61	8

☆指標で表せない効果等

個人利用はもとより、移動図書配本、ブックスタート、総合的学習などのさまざまな事業等にも有機的に活用されている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様

図ー①

事務名 事業名

図書館資料の整備事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

＊令和3年3月末　蔵書数 47,087冊(内 児童書:14,942冊)　CD 175枚

事業開始年度

S46(旧森町)

事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・過去に例をみないコロナ禍の中で、図書館に足を運びづらい状況が続いた年だったので、運営にいろいろご苦労があったと思います。外部評価もいささか気が引けます。

・コロナでいろいろと運営が大変だと思うが、もう少し気軽に利用できるよう考えてほしいと思います。

・コロナ感染等の影響もあり来館者及び貸出数が減少していると思われますが、今後もリクエストにできるだけ応じるなど、きめ細やかな対応を期待します。

・館内の圧迫感が少なくなりよかったです。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号
		図ー②

令和2年度　予算の状況		
款		
項		
目		
節		金額(千円)
計		
国道補助金の有無		有 ・ (無)
《有の場合》		
名称		
金額		

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

森町図書館から1km以上離れた地域に移動図書配本所を設置することで、
図書館へ直接足を運ぶことが難しい町民の方々にも気軽に本を読んでいただけるよう、
図書館利用の公平を図り読書の機会を確保しょうとするものです。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

町内遠隔地の12か所に毎月1回(2・3月分は一括)配本し、年当たり配本冊数は6,420冊となっており、乳幼児から高齢者までの町民を対象としています。
今後は、乳幼児から小学生までの子どもがかかわる施設を中心に展開していく予定です。
(参考)
令和2年4月1日　濁川保育所廃止(閉所のため)
令和2年11月19日　駒ヶ岳保育園追加(要望があったため)
新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急事態宣言発令のため5月分の配本なし

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

☆指標で表せない効果等

移動図書配本所は、図書館事業を紹介する広報活動の機能も担っているものである。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様

事務事業名：移動図書配本事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

廃止

事業開始年度

S46(旧森町)

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

配本所の内訳(令和3年3月31日現在)
・小学校:5　・幼稚園・保育所:4　・公共施設:3　　計12

＊行政改革に伴う見直しのため、平成21年度より報償費の支給廃止

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・小学校、幼稚園、保育所等で一般の人も利用できることをもっとアピールしたらいいのではないかと思います。
・なかなか図書館に足を運べない地域の方々にとっては、配本が待ち遠しいと思われる。本の選定に工夫しながらぜひ継続してほしいです。
・図書の配本、いつも助かっています。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号
		図ー③

令和2年度　予算の状況

款		
項		
目		

節	金額(千円)
計	

国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

すべての子どもがあらゆる機会と場所において自主的な読書活動ができるよう、良書の購入ならびに図書館相互貸借制度を利用するなどして、より幅広い分野における図書を用意し、適切な内容紹介をしながら子供達の自主性により好きな本が選択できるよう環境を整備し、さらなる読書活動の推進を図ることを目的とします。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

子ども読書の日（4月23日）及び子どもの読書週間（4月23日～5月12日）を前に、子どもたちに図書館へ足を運んでもらうために、所蔵する大型絵本、ヤングアダルトコーナー、赤ちゃん絵本、総合的学習に関する所蔵資料をもとに「森町図書館からのお知らせ」を作成・配布して読書啓発を図っています。
乳幼児から高校生までを対象としています。

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

☆指標で表せない効果等

年度当初時において、乳幼児から高校生までを対象に図書館に親しんでもらうとともに、足を運んでもらうためのきっかけづくりに寄与している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様

事務事業名
子ども読書の日事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

廃止

点検・評価にあたって特記する事項等

・大型絵本、ヤングアダルトコーナー、総合的学習に関する所蔵資料等のリストを作成（経常経費消耗品費で対応）のうえ配布しています。
・平成22年度より「図書館からのお知らせ」を自主作成（需用費・消耗品費で対応）のため、印刷製本費として予算計上しておりません。

事業開始年度

H13（旧森町）

事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・なかなか周知が難しいと思われますが、こつこつと地道に継続を。
・所蔵する大型絵本のリスト配布だけでなく実際に幼稚園や保育所、小学校で読み聞かせができたらよいのでしょうが、時期的に無理がありますね。（新学期早々なので）
・学校図書コーナーへの的確なアドバイスをいただき、子どもたちの読書意欲を喚起してくださいました。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	図書館	事業番号
		図ー④

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	5	社会教育費
目	3	図書館費

節	金額(千円)
10 需用費(消耗品費)	141
計	141

国道補助金の有無	有 ・ (無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

赤ちゃんと保護者が絵本を介した心ふれあうひとときを持つことで、親子の絆を育み、赤ちゃんの健やかな成長を図ることを目的としています。また、保健センターと連携、協力し保護者の方の育児を応援することで、子育てに優しいまちづくりを目指す事業であり、平成25年度において、これまでの6ヶ月健康診断時から受診者の多い3ヶ月健診時に時期を変更しました。

令和2年度の実績は、年間11回(令和2年5月は中止)、合計60組の親子に読み聞かせの大切さを個々面談により説明し、親子の家庭での読み聞かせ習慣の定着を図るとともに、保護者に図書館には育児に関する蔵書があることを認知してもらうことで、これまで図書館の利用経験のなかった保護者の方もコットンバッグを手に来館する姿を見かけることも多くなり、図書館利用促進にも役立っています。

②事業主体

森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

保健センターが実施する3ヶ月健診(相談事業)の際に、絵本の読み聞かせの大切さを説明しながら、布製バッグに入った絵本2冊、赤ちゃん絵本リスト、図書館利用案内等を手渡し図書館の利用促進を図っています。

町内在住の3ヶ月児をもつ保護者が対象となっています。

(購入冊数)　160冊(80人分)

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	34	33	20	28	141
前年対比	34	△1	△13	8	113

事務事業名：ブックスタート事業

☆指標で表せない効果等

保健センターと図書館との連携による子育て支援事業の推進に効果的であり、また図書館の利用促進にも大きな役割を担っている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆コメントによる評価

「指標で表せない効果等」と同様

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

点検・評価にあたって特記する事項等

ブックスタート事業を行っている道内市町村は、平成28年度現在で事業に準ずる内容のものも含め173市町村となっています。森町として重要かつ効果的な施策との認識を持って、旧森町における平成16年度より継続しています。その効果を数値に表すことは難しいところですが、まちの将来を担う大切な子どもたちの心を育むとともに保護者の育児に関する情報提供の契機となる重要な事業であることから、今後も継続していきたいと考えています。

事業開始年度：H16(旧森町)

事業完了(予定)年度：

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	3	④	5
運営面	1	2	3	④	5
事業内容	1	2	3	④	5
財政面	1	2	3	④	5
目的達成度	1	2	3	④	5
総体	1	2	3	④	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・保健センターとの連携による支援事業であり、今後も期待されると考えます。
・とてもよい事業なのでぜひ続けてほしいと思います。
・絵本を選べたらもっと良いのかなと思います。
・本好きな子どもに成長してほしいとの願いを込めて！素晴らしい取り組みだと思う。継続をお願いします。
・小学校入学時にも本のプレゼントを取り入れられたら、より図書館に足を運んでくれるかもしれないですね。

令和2年度　森町教育委員会外部評価事務事業一覧表　　《体育課》

事業番号	事務・事業名	今後の事業の方向	自己評価						外部評価委員評価						備　　考
			準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	準備等	運営面	事業内容	財政面	目的達成度	総体	
1	自主スポーツ活動の推進事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
2	スポーツ少年団育成事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
3	教対協社教部健康を作る活動班事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
4	体育協会補助事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
5	各体育施設整備事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
6	学校開放事業	継続	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
7	各種スポーツ教室	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	新型ｺﾛﾅｳｲﾙｽ感染拡大防止対策による開催「中止」を決定。評価なし。
8	青森県外ヶ浜町交流事業	継続	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	同上

森町教育委員会　　令和2年度 事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-①

令和2年度 予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費

節	金額(千円)
10 需用費(光熱水費・燃料費)	17,321
計	17,321

国道補助金の有無　有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・各種競技団体、サークル活動や学校の部活動など、町民のスポーツ活動の支援を目的として、貸館を実施しています。その他に町内会活動や学校、団体に対し体育器具の貸し出し及び施設の提供を実施しています。

・少年団や各体育協会の大会利用の増加に伴い、時期によっては大会が集中しているため、多くの団体、競技で利用できるよう調整をおこなっています。

・トレーニング室の利用者が近年多くなってきており、町民の健康に対する意識が高まっていると思われます。

②事業主体

・森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

・対象者　町民全般　・対象施設　町民体育館・サンビレッジ森・青少年会館等の開放

平日(月曜日休館)・土曜日・祝日 9:00～21:00　日曜日　9:00～17:00

○ 令和２年度　施設利用人数表一覧

利用者数	令和元年度	令和２年度	増 減
町民体育館	41,021名	22,994名	△18,027名
内トレーニング室	5,824名	3,977名	△1,847名
サンビレッジ森	29,222名	20,292名	△8,930名
青少年会館	1,482名	1,193名	△289名
柔道場	2,656名	1,021名	△1,635名
町民野球場	2,991名	1,896名	△1,095名

利用者数	令和元年度	令和２年度	増 減
町民プール	3,747名	0名	△3,747名
テニスコート	194名	184名	△10名
森町民ﾊﾟｰｸｺﾞﾙﾌ場	6,420名	1,794名	△4,626名
尾白内ﾊﾟｰｸｺﾞﾙﾌ場	5,976名	3,050名	△2,926名
町民スキー場	58名	911名	853名
合計利用者数	93,767名	53,335名	△40,432名

☆決算額の推移

決 算 額 の 状 況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	12,766	15,127	14,763	14,777	13,158
前年対比	397	2,361	△ 364	14	△ 1,619

☆指標で表せない効果等

町民の交流やスポーツによる健康づくり活動に貢献している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

今年度については、緊急事態宣言に伴う感染症防止対策として4/18～5/25まで休館とした。再開後は毎日除菌と利用時間を制限し開放している。利用者に対しても感染症防止対策を徹底してもらい、安全性を確保してきた。

事務名　事業名　自主スポーツ活動の推進事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・今年度は感染症防止対策に伴う休館や大会の中止のため、利用人数が減少しているが、今後、対策を行いながら、大会を開催できるよう進めてほしい。

森町教育委員会　　令和2年度 事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-②

令和2年度 予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	358
8 旅費	69
10 需用費(消耗品費)	98
18 負担金補助及び交付金	2,352
計	2,877

国道補助金の有無　有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・スポーツ少年団の活動を中心に地域活動などをとおして計画的、継続的に推進し、団の自主運営とその育成指導を図ることを目的としています。
・スポーツ少年団の育成強化のため、補助金、各種大会の開催、各種スポーツ大会等参加負担金の助成を実施しています。
・指導者育成のために、道スポーツ少年団主催の認定指導者養成講習会への参加を推奨しています。

②事業主体

・森町教育委員会、森町スポーツ少年団本部（R2年度少年団数 11団体 団員数 247名）

③事業内容及び対象者等

〇各スポーツ少年団大会
　・近隣市町少年団軟式野球大会～グリーンカップ～
〇各少年団のスポーツ大会等の参加負担金
　・２０２０年度岩見沢オープン全道小学生バドミントン大会
　　（10月16日～10月25日※期間を分け開催）　6名
　・日本小学生バドミントンフェスティバル　ＩＮ くまがや（1月6日～1月8日）　2名
　・２０２０年度　第４６回北海道U12バスケットボール大会 兼
　　第５２回全国ミニバスケットボール大会北海道予選会（1月8日～1月10日）　6名
〇令和２年度　森町スポーツ少年団補助金

新型コロナウィルスの影響で中止
　・各スポーツ少年団大会
　・令和２年度森町スポーツ少年団研修会
　・令和２年度スポーツ少年団宿泊研修

〇R2 決算額内訳(千円)

報償費	33
旅費	0
需用費	184
負担金	1,768
スポーツ少年団補助金	(1,452)
大会負担金等	(316)
計	1,985

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	3,859	3,194	3,766	2,644	1,985
前年対比	1,313	△ 665	572	△ 1,122	△ 659

☆指標で表せない効果等

各少年団のスポーツ大会等の参加負担金を支出することにより、団員の金銭的負担を軽減してきている。また少年団活動を通して、青少年の健全育成、仲間づくり、体力づくりに貢献している。

☆ 事業評価(自己評価)

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

各少年団活動は活発であるが、少子化の影響もあり、団員が減少している少年団がある。今後、少年団活動をPRし、少年団員の加入促進と指導者向けの講習会を続ける事で、指導力の向上を図りたい。

事務名：スポーツ少年団育成事業

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆ 点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆ 点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・少年団について、補助金や大会参加負担金について、手厚い支援を行なっている。
・今度、情勢に合わせた補助の拡大等を検討してほしい。

森町教育委員会　　令和2年度 事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-③

令和2年度 予算の状況	
款	
項	
目	
節	金額(千円)
計	
国道補助金の有無	有 ・ 無
《有の場合》	
名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・町民特に家族ぐるみの健康、体力づくりの推進を目的として、各種事業の実施、また、体育協会主催の町民玉入れ大会や冬季スポーツフェスティバルなど、各種体育事業に協力しています。

②事業主体

・森町教育水準向上対策協議会（社会教育部　健康を作る活動班）

R2年度班員数　14名

③事業内容及び対象者等

〇オニウシ公園周回マラソン　10月17日開催 165名参加（森町体育協会との共催）

新型コロナウィルスの影響で中止

- 駒ケ岳登山会
- 町民ハイキング
- 地引網体験会　（心を育てる活動班との合同事業）
- 町民グラウンドゴルフ大会　（森町老人クラブ連合会との共催）
- 町民玉入れ大会　（森町体育協会との共催）
- 冬季スポーツフェスティバル
  （冬季スポーツフェスティバル実行委員会協力事業）

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	－	－	－	－	－
前年対比	－	－	－	－	－

☆指標で表せない効果等

町民対象の様々な事業を行うことで、運動への関心や健康づくり・体力づくり、また町民同士の交流に貢献できている

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

今年度は新型コロナウィルスの影響のため、ほぼ事業を開催することができなかった。次年度は感染症対策を行いながら、事業を開催し、健康、体力づくりの推進していきたい。

事務事業名	教育協会健康を作る活動班事業
〔事業の方向性〕	継続
〔予算の方向性〕	継続
事業開始年度	
事業完了(予定)年度	

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・オニウシ公園周回マラソンについて、感染防止対策を行いながら、開催できたことについて、子供たちにとって大変有意義だったと感じている。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-④

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

節	金額(千円)
18 負担金補助及び交付金	1,305
計	1,305
国道補助金の有無	有・(無)

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・スポーツの振興と加盟団体の組織及び活動の助長充実をはかり、併せて住民の健康増進に努めることを目的として、各単位協会の競技力や技術力向上を目指しています。また、町民の健康増進や親睦を深める為、町民玉入れ大会、冬季スポーツフェスティバルの運営を実施しています。
・町主催の各種教室に対して、関連単協が指導にあたり、技術向上を図っています。
・各単協主催で町民向けの大会を開催し、競技人口の拡大、技術の向上を図っています。

②事業主体

・森町体育協会
R2年度加盟単協数　16単協　協会員数　469名

〇オニウシ公園周回マラソン　10月17日開催 165名
（教対協社会教育部（健康を作る活動班）との共催）
〇各単協主催　町民大会

新型コロナウィルスの影響で中止
・町民玉入れ大会　（教対協社会教育部（健康を作る活動班）との共催）
・冬季スポーツフェスティバル（教対協社会教育部（健康を作る活動班）協力事業）
・各種教室への講師派遣（水泳教室・スキー教室）
・渡島スポーツレクリエーションフェスティバルへの参加

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	1,805	1,805	1,805	1,405	1,305
前年対比	0	0	0	△ 400	△ 100

事務事業名：体育協会補助事業

☆指標で表せない効果等

コロナ禍のため、規模の縮小などもあったが、各種目の大会を開催することで、町民同士の交流が活発化されている。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

体育協会全体の高齢化が進んでおり、協会の存続及び講師・スタッフの確保が難しくなってきている。、事業や教室の継続のためにも、人材を勧誘し協会の活性化を図りたい。

〔事業の方向性〕
継続

〔予算の方向性〕
継続

事業開始年度

事業完了(予定)年度

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・体育協会本部事業は、オニウシ公園周回マラソンのみの開催となったが、次年度は既存の事業に加え、新規事業が開催できるよう、感染防止対策を協議しながら、開催してほしい。

森町教育委員会　　令和2年度 事務･事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-⑤

令和2年度 予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	2	体育施設費

節	金額(千円)
10 需用費(修繕料)	1,809
15 原材料費	338
17 備品購入費	1,069
計	3,216
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

施設利用者の利便性向上と安全確保のため、施設の整備・設備の修繕等を実施しています。

②事業主体

・森町教育委員会

③事業内容及び対象者等

1．工事・修繕

(1) 町民体育館
温水ボイラーオイルポンプ修繕
アリーナ床修繕 外

(2) サンビレッジ森
遠赤外線暖房機修繕
駐車場 照明盤及び引込柱取替修繕 外

(3) 青少年会館
煙突解体修繕 外

(4) 町民プール
ボイラー部品取替修繕 外

(5) 森町民野球場
芝刈機等修繕
ケン引レイキ修繕 外

2．備品購入

(1) バレーボール用ネット・アンテナ 2組
(2) ソフトテニス用ネット
(3) 刈払い機
(4) ランニングマシン

3．原材料費

(1) 芝　等

○R2　決算額内訳（千円）	
需用費（修繕料）	2,072
原材料費	351
備品購入費	1,048
計	3,471

点検・評価にあたって特記する事項等

☆決算額の推移

決算額の状況					
年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	18,505	3,654	3,245	3,217	3,471
前年対比	9,104	△ 14,851	△ 409	△ 28	254

☆指標で表せない効果等

施設修繕や老朽化した備品を新規購入をすることで、利用者の利便性や安全性を確保している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

町民体育館アリーナについて、大規模改修を行う必要がある。また各施設・備品についても老朽化が進んでいるため定期的な修繕や整備が必要である。

事務名	事業名
	各体育施設整備事業

〔事業の方向性〕

継続

〔予算の方向性〕

継続

事業開始年度

事業完了(予定)年度

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検･評価に対するコメント等

<令和2年度分評価>

・体育施設について、施設や備品が老朽化しており、利用者の安全性のためにも、大規模改修や備品の更新など、計画的に進めてほしい。

森町教育委員会　　令和2年度　事務・事業の点検及び評価シート

課名	体育課	事業番号
		体-⑥

令和2年度　予算の状況

款	10	教育費
項	6	保健体育費
目	1	保健体育総務費

節	金額(千円)
7 報償費	110
計	110
国道補助金の有無	有 ・ 無

《有の場合》

名称	
金額	

【事務事業の写真等】

〔事務事業の概要〕

①目的及び効果

・学校教育法第85条（学校教育上支障がない限り学校を社会教育その他公共のために利用させることができる。）及び社会教育法44条（学校教育上支障がないと認める限り管理する学校を社会教育のための利用に努めなければならない）の規定により、地域スポーツと文化の振興及び子供の安全な遊び場の確保のために学校教育に支障のない範囲で学校の施設を住民の利用に供するものとする。

②事業主体

・森町教育委員会

③事業内容及び対象者等（令和2年度実績）

【体育館】

学校名	開放数	利用人数	利用団体
森小学校	121日	3,460名	少年団：森バスケットボール少年団他3団体
尾白内小学校	78日	718名	少年団：森・尾白内バレーボール少年団
鷲ノ木小学校	16日	382名	少年団：鷲ノ木サッカー少年団
駒ヶ岳小学校	42日	213名	駒ヶ岳小学校体力づくりクラブ
さわら小学校	82日	1,715名	少年団：砂原サッカー少年団 一般団体：楽しく走ろう会他

【グラウンド】

学校名	開放数	利用人数	利用団体
森小学校	60日	1,200名	少年団：野球少年団森クラブ

☆決算額の推移

決算額の状況

年度	H28	H29	H30	R1	R2
決算額	145	80	100	120	60
前年対比	5	△65	20	20	△60

☆指標で表せない効果等

学校活動の支障にならない範囲での開放を行うことで、町民のスポーツ活動場の提供に貢献している。

☆　事業評価(自己評価)

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆コメントによる評価

今年度については、感染症対策のため4月～8月までの期間中は利用を停止し、9月から子供が主体の団体のみ利用を再開した。利用団体に感染防止対策を徹底させ、安全性を確保してきた。今後も学校・利用団体と協議し、安全なスポーツ活動場の提供していく。

事務事業名	学校開放事業
〔事業の方向性〕	継続
〔予算の方向性〕	継続
事業開始年度	H17.4
事業完了(予定)年度	

点検・評価にあたって特記する事項等

【参考】令和2年度分外部評価委員会点検・評価結果

☆　点数による評価

	要改善	要検討	妥当	良好	的確
準備等	1	2	③	4	5
運営面	1	2	③	4	5
事業内容	1	2	③	4	5
財政面	1	2	③	4	5
目的達成度	1	2	③	4	5
総体	1	2	③	4	5

☆　点検・評価に対するコメント等

〈令和2年度分評価〉

・現在、学校開放について、一般の利用や大会での利用について制限されているが、今度、情勢を注視しながら、制限の緩和を検討し、通常の利用状況に戻れるよう、学校とも協議しながら進めてほしい。